

第48期

中間報告書

(2024年3月1日～2024年8月31日)

● 株主・投資家の皆様へ

2024年3月にオープンしたそよら西伊場店(コーナングループ600店舗達成)



証券コード7516

 **コーナン**
コーナン商事株式会社

株主の皆様へ

第48期第2四半期 (2024年3月1日~2024年8月31日)の事業の状況

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。第48期第2四半期までの概況についてご報告申し上げます。

当期は、記録的な猛暑により、扇風機やエアコン、冷感ウェアなどの季節商品が好調に推移したことに加え、南海トラフ地震臨時情報の発令や台風対策など防災意識の高まりから、それらに関連する用品も好調に推移し、既存店を含め堅調に売上高を伸ばしました。なお、中間純利益は、大型店舗の閉店に伴う特損計上などにより減益となりましたが、営業利益は、売上高増加と販管費の計画通りのコントロールにより、増益となりました。

結果としまして、コーナングループ連結で、売上高は2,481億90百万円(前年同期比7.9%増、計画比1.7%増)、売上総利益は919億75百万円(同5.9%増、同増減なし)、営業利益は159億4百万円(同1.8%増、同4.2%減)、経常利益は153億88百万円(同2.9%増、同2.0%減)、中間純利益は92億25百万円(同10.0%減、同13.0%減)となりました。

新規出店につきましては、ホームセンターを7店舗、コーナンPROを6店舗、建デポを2店舗の計15店舗をオープンしたため、当第2四半期末時点のグループ店舗数は613店舗となりました。

当期も引き続き、第3次中期経営計画の最終年度(2025年度)にROE10%以上の実現を通じて、PBR向上を目指します。事業戦略として首都圏などへの新規出店やPRO事業の強化、顧客個人のコーナンIDに紐づくプラットフォームの構築などに取組んでまいります。また、財務戦略として、成長投資と安定的な株主還元バランスを意識したキャッシュアロケーションに取り組み、同時に非財務戦略として、CO₂排出量削減や災害対策に絡む地域貢献への取組みとして行政への災害時の支援などのサステナビリティへの施策に加え、デジタル人材育成をはじめとする人的資本投資にも積極的に取り組んでまいります。これらを



代表取締役社長 足田 直太郎

通じて、ステークホルダーの皆様のご期待にお応えし、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を実現してまいります。

株主還元の充実

当社は、財務戦略の中でも特に株主の皆様に対する利益の還元を経営上の重要課題の一つとして位置づけ、業績の見通し、事業活動への投資、財務健全性などを総合的に判断しながら、長期にわたって安定した配当を実施することを基本方針としております。この方針のもと、当期の1株当たり中間配当は、4月に公表した通り、前期末より3円増配し50円といたしました。期末配当につきましても2円増配の50円を予定し、年間の配当額は、前期より5円増配の100円の予定とさせていただきます。これにより11期連続の増配となる予定です。

また、自己株式の取得におきましても、公表通り8月末時点で、約30億円、698,800株(自己株除く発行済株式数の2.34%)の取得を行いました。これにより、今期、総還元性向は40.1%、DOE(株主資本配当率)は1.81%となる見込みです。株主還元の目標としましては、第3次中期経営計画期間中(2021-2025)において、総還元性向30%以上、DOE2.0%を目指してまいります。引き続き、投資計画および財務の健全性維持などを総合的に勘案して利益還元を継続してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き絶大なるご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

第3次中期経営計画(2021-2025)

~ずっと大好きや!!コーナン~ これからもあなたにぴったり

当社は、長期ビジョン「New Stage 2025」の実現に向け、2021年4月に「第3次中期経営計画~ずっと大好きや!!コーナン~ これからもあなたにぴったり」を公表しました。当中期経営計画の目指す姿である誰からも愛される存在で「日本を代表する住まいと暮らしの総合企業」を実現するために、売上規模の拡大と高収益を継続して追求すると共に、財務体質も更に強化してまいります。

数値目標 (2025年度)	売上高 5,000億円	経常利益 310億円	当期利益 195億円
	ROE 10.0%	総還元性向 30%以上	DOE 2.0%

《企業価値向上に向けた取り組み》

$$\begin{array}{c}
 \text{PBR (株価純資産倍率)} \\
 \text{2023年度実績} \quad \mathbf{0.81倍}
 \end{array}
 =
 \begin{array}{c}
 \text{ROE (自己資本利益率)} \\
 \mathbf{9.16\%}
 \end{array}
 \times
 \begin{array}{c}
 \text{PER (株価収益率)} \\
 \mathbf{8.8倍}
 \end{array}$$

ROE = 当期純利益率 × 総資産回転率 × 財務レバレッジ

PBR1倍超過に向けた取り組み

《売上・利益増強》

- 首都圏エリアへの新規出店上積み
- 日用品・ペット・園芸・PRO消耗品など利用頻度の高い商品の品揃え強化
- PB・NB双方の原価改善徹底

《成長戦略投資》

- 新規出店によるドミナント強化
- IDプラットフォーム構築/リフォームサイト刷新
- M&A/資本提携などに向けた準備

《財務マネジメント・株主還元》

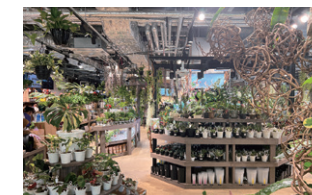
- 営業CFとのバランスを考慮した有利子負債コントロール
- 在庫水準の適正化
本部発注によるマネジメント推進
- 株主還元
総還元性向30%/DOE2.0%以上

【新規開発PB商品事例】



■ 大判サイズで敷き込みが簡単なジョイントマット

【都市型新概念店舗オープン】



■ グラングリーン大阪へ植物とアクアリウムの専門店を出店

【信用格付の引き上げ】

2024年8月5日 日本格付研究所公表

長期発行体格付
「BBB+ ポジティブ」

➔「A- 安定的」

■ 日本格付研究所よりA格の信用格付を取得

第48期中間の主なトピックス (2024年3月~2024年8月)

- 3月
- 山口県下関市に「PRO下関綾羅木店」をオープン
 - 静岡県浜松市に「そよ西伊場店」をオープン
600店舗達成
 - 静岡県浜松市に「PRO浜松入野店」をオープン
 - 大阪府富田林市に「富田林錦織店」をオープン



- 健康経営優良法人2024認定
- 京都府・東京都江東区・姫路市・大東市・広島市・徳島市と災害協定を締結

- 4月
- 三重県名張市に「名張店」をオープン
 - 埼玉県草加市に「草加松原店」をオープン
(PRO業態とHC業態のハイブリッド店舗)
 - 神戸市須磨区に「須磨インター店」をオープン
 - コーナン内の「DAISO」100店舗目出店
 - 八尾市と災害協定を締結
 - 堺市子ども教育ゆめ基金への寄附
 - みんな大好き!! ペット王国2024に出展



- 5月
- 兵庫県西宮市に「PRO西宮北インター店」をオープン



- 大阪教育ゆめ基金への寄附
- 浅口市と災害協定を締結

- 6月
- 埼玉県草加市に「建デポ草加瀬崎店」をオープン



- 貝塚市と災害協定を締結

- 7月
- 静岡市駿河区に「PRO静岡店」をオープン
 - 奈良県北葛城郡に「西大和店」をオープン
(PRO業態とHC業態のハイブリッド店舗)
 - 東京都小平市に「PRO花小金井店」をオープン
 - 「コーナンアプリ」リニューアル



- 富田林市・岩出市と災害協定を締結

- 8月
- 東京都台東区に「PRO浅草店」をオープン



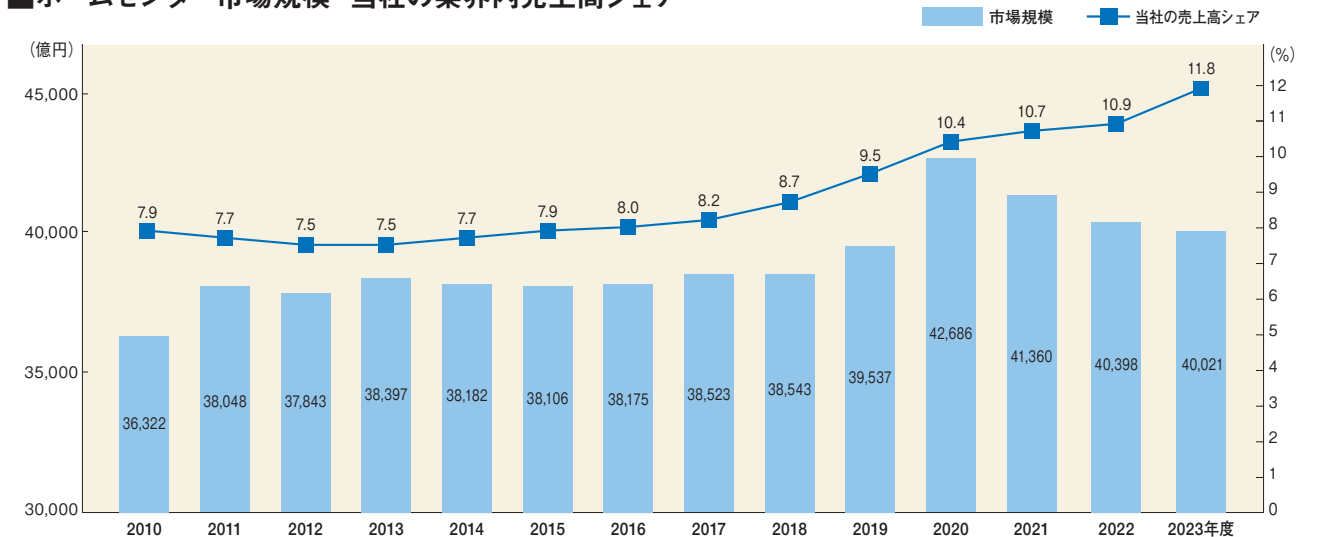
- 千葉県船橋市に「京葉船橋インター店」をオープン
(PRO業態とHC業態のハイブリッド店舗)
- 東京都多摩市に「建デポ多摩関戸店」をオープン
- 信用格付「A- 安定的」取得(日本格付研究所)
- ロッキー様へのPB商品供給開始
- 日本DIYホームセンターショー2024に出展



- 愛媛県・東京都台東区・和泉市・宝塚市・八幡市と災害協定を締結

2023年度					
順位	会社名	営業収益(億円)	2023年度店舗数	本社所在地	株式公開市場
1	カインズ	5,423	239	埼玉県	—
2	DCMホールディングス	4,886	840	東京都	東証プライム
3	コーナン商事	4,726	598	大阪府	東証プライム
4	コメリ	3,707	1,220	新潟県	東証プライム
5	アーケランズ	3,249	143	新潟県	東証プライム
6	ナフコ	1,921	361	福岡県	東証スタンダード
7	アレンザホールディングス	1,497	304	福島県	東証プライム
8	ジョイフル本田	1,292	23	茨城県	東証プライム
9	島忠	1,192	54	埼玉県	—
10	ロイヤルホームセンター	954	62	大阪府	—

■ホームセンター市場規模・当社の業界内売上高シェア



上記ランキング及び市場規模数値は、2024年8月発行の「DIAMOND HOMECENTER」の資料をもとに作成いたしました。

お客様の幅広いニーズに応える、コーナンの業態戦略

ホームセンター



今期出店のハイブリッド店舗
(上) 2024年8月にオープンした「京葉船橋インター店」
(下) 2024年4月にオープンした「草加松原店」

幅広い品揃え、地域密着型のホームセンターです。お値打ち価格で役に立つ生活必需品をお届けすることでお客様の利便性を追求するとともに、DIY、ガーデニングなどでの余暇の活用により生活に彩りを添え、快適な住まいの実現を後押ししています。また近年ではフォーマット戦略として新規出店や既存店の改装でPRO+ホームセンターのハイブリッド店舗を積極的に展開し、お客様の回遊性向上と効率的な店舗運営を追求しております。

2024年8月末 **347**店舗
※CAMP DEPOT含む

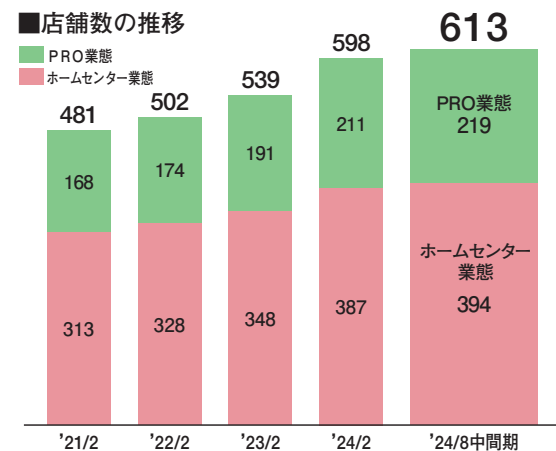
PRO



2024年7月にオープンした「PRO静岡店」

プロのお客様の厳しい目に応える専門性の高い資材、塗料、作業用品などを幅広く品揃えするプロ向け専門店です。建築需要が多い都市部を中心に小型店の出店を強化したり、既存店においてお客様の要望に合わせて柔軟に品揃えを変更するなど、幅広く柔軟な店舗展開を行っています。

2024年8月末 **136**店舗



2024年8月末 総店舗数 **613**店舗

コーナングループ一覧



■株式会社建デポ 首都圏を中心としたプロ顧客向け会員制建築資材卸売店舗の運営 <https://kendepot.co.jp/>



■株式会社ホームインブルーメントひろせ 九州地方においてホームセンターと食品スーパーを併設した店舗等を運営 <https://www.hihirose.com/>



■KOHNAN VIETNAM CO., LTD.

■コーナンベトナム ベトナムでのホームセンター運営 https://www.hc-kohnan.com/corporate/group_companies/vietnam/



■KOHNAN (CAMBODIA) CO., LTD.

■コーナン(カンボジア) カンボジアでのホームセンター運営 https://www.hc-kohnan.com/corporate/group_companies/cambodia/



■コーナンビジネスイノベーション株式会社 店舗作業支援などの総合サービス業 https://www.hc-kohnan.com/corporate/group_companies/kbi

建デポ



2024年8月にオープンした「建デポ多摩関戸店」

株式会社建デポは首都圏を中心に展開するプロ顧客向け会員制建築資材卸売業です。2019年6月に同社を当社グループに迎え入れ、2024年度上期において既に新店を2店舗出店し、今期通期では合計で9店舗出店予定です。売上及び利益ともに着実に成長し、当社グループにとってますます重要な位置付けを占めるようになっていきます。新たな取組みとして、法人向けECサイト及び建築資材や道具のアウトレット店などの新規事業にもチャレンジしています。今後も売上ならびに安定収益を確保し、より一層当社グループのシナジー効果を創出できるよう継続的努力をまいります。

2024年8月末 **82**店舗

海外グループ会社



2023年7月にオープンした「ソラガーデン店」(ベトナム ビンズン省)

2016年7月にベトナム社会主義共和国へ、2022年7月にカンボジア王国へそれぞれ1号店をオープンいたしました。ベトナムにおいては、2024年度に2店舗の新規オープンを予定しております。品揃えの充実や店舗改装なども進め、売上・利益の最大化を目指してまいります。

2024年8月末 ベトナム**13**店舗 カンボジア**3**店舗

ホームインブルーメントひろせ



ホームセンターと食品スーパーを併設した「スーパーコンビ白杉店」

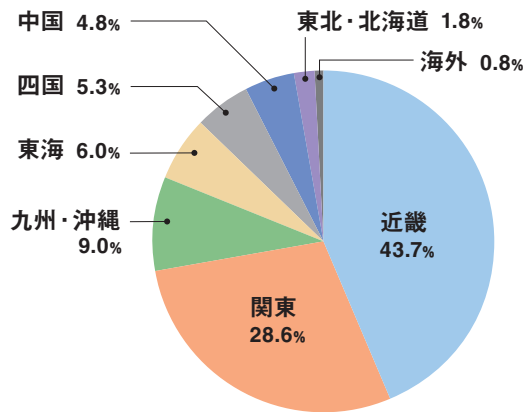
株式会社ホームインブルーメントひろせは、九州地方においてホームセンター、プロ及び食品店舗事業を32店舗展開しております。2023年6月に同社を当社グループに迎え入れ、九州における店舗網拡大につながりました。当社は、同社の強みを活かしたシナジー効果を創出し、九州のドミナント拡大と食品スーパー部門のノウハウ蓄積により更なる業容拡大を目指してまいります。

2024年8月末 **32**店舗

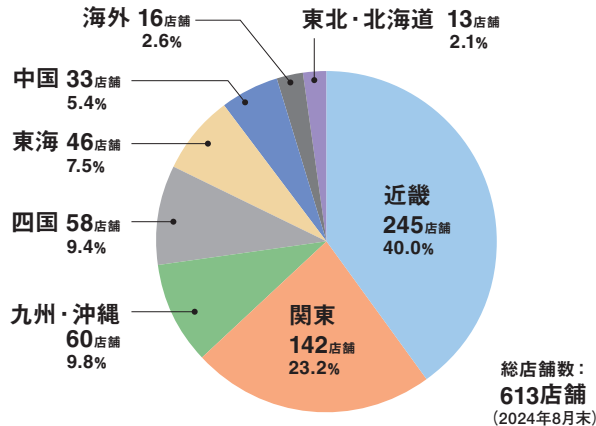
KBI

2022年10月、全額出資子会社の「コーナンビジネスイノベーション株式会社」を設立いたしました。現在アウトソーシングしている店舗作業の一部内製化やPOS(販売時点情報管理)データを活用したマーケティング事業などを行います。2023年度より、店舗の遊休地を活用した陸上養殖事業や、地域福祉の一環である訪問看護事業などの新規事業に取り組んでおります。

■売上高構成比 (2024年8月末)



■店舗数構成比 (2024年8月末)



■2024年8月末時点：店舗数計 **613**店舗 (2024年上期 出店15店舗 退店0店舗)

	ホームセンター	PRO	ホームセンター + 食品 + PRO
国内	597店舗 (出店15、退店0)	347店舗 (出店7、退店0)	136店舗 (出店6、退店0)
海外	16店舗 (出店0、退店0)	13店舗 (出店0、退店0)	3店舗 (出店0、退店0)

※1 CAMP DEPOT の店舗数9店舗を含んでおります。

※2 店舗数はコーナンベトナムの会計期間(1月~12月)ではなく、当社の会計期間(3月~2月)内に出店した店舗数を表示しております。

■2025年2月期 出店計画(下期):32店舗

店舗数	ホームセンター	PRO	Ken Depot pro
国内	15	8	7
海外	2	0	0

■2025年2月期 店舗数計: 645店舗 (予定)

店舗数	ホームセンター	PRO	Ken Depot pro	HC+ 食品 + PRO
国内	362	144	89 [うちFC3]	32 [うちPRO1]
海外	15	0	0	3

※1 店舗数は当社の会計期間を基準に表示しております。

お客様の利便性を第一に考えた、店づくり・サポート体制

コーナンプラス

2024年7月に当社の公式アプリをリニューアルし、同時に新たな会員サービス「コーナンプラス」を開始しました。コーナンプラスに会員登録することで、会員限定のアプリクーポンの利用が可能になるなどの特典がございます。また、本会員サービス誕生を記念した期間限定キャンペーンも実施中です。現在、お客様の利便性向上と、会員向け限定サービスの更なる拡充の取り組みを進めております。

コーナンプラス案内 URL : https://www.hc-kohnan.com/service/stores/kohnan_plus/



オンラインサービス

当社ECサイトの「コーナneショップ」では、WEB限定商品の販売や特別キャンペーンの実施などにより全国のお客様にお買い物を楽しんで頂いております。2022年10月の全面リニューアルにより店舗在庫が確認可能になるなど、更に便利な機能が追加されました。また、2024年1月には新たにペットショップサイトの「pet plaza」を開業しました。当社の重点カテゴリの1つであるペット関連商品の新たなチャネルとして、各店舗の生体検査などの新機能を搭載しております。このようなサービス拡充を通じて、お客様にとってより便利なオンラインサービスを目指しております。

コーナneショップURL : <https://www.kohnan-eshop.com/>



ペットショップサイトURL : <https://petplaza.kohnan-eshop.com/>



リフォーム

コーナンリフォームでは「ホームセンター」として地域に密着し、お客様に満足頂けるリフォームを目指しております。当社リフォームの強みである、気軽で分かりやすく安心できるリフォームをご提案いたします。ライフステージの変化によるリフォームやデザイン性のあるリフォームなどさまざまなご相談にお応えいたします。また、多様なお客様一人ひとりのご要望にお応えすべく、専門の相談員を配置するカスタムリフォームコーナーの拡大に注力し、新規出店や既存店改装により導入店舗を増やしております。更に、リフォームECサイトをリニューアルし、サイト上での見積り機能を付加しました。益々の利便性向上を目指した取り組みを進めております。

コーナンリフォームURL : <https://www.hc-kohnan.com/reform/>



コーナンカスタムリフォームURL : https://www.hc-kohnan.com/reform/custom_reform/



2024年8月に新規オープンした京葉船橋インター店のカスタムリフォームコーナー

法人営業

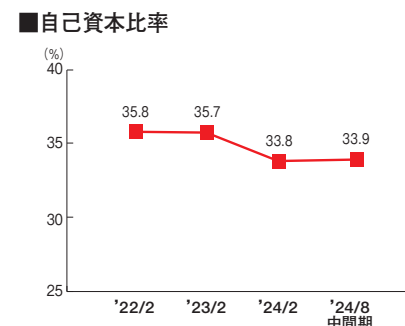
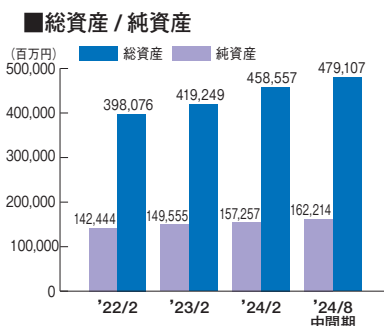
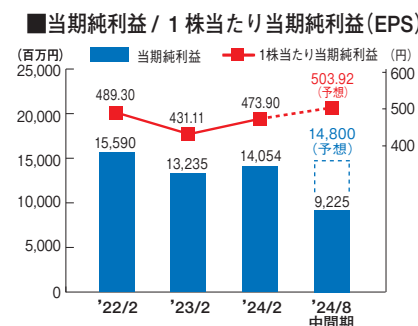
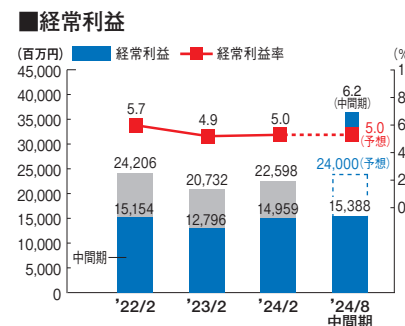
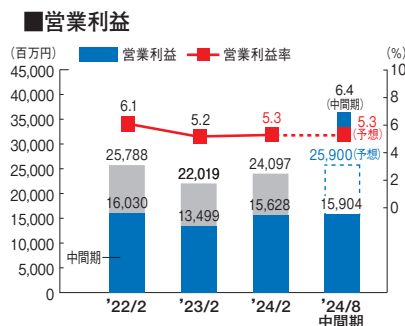
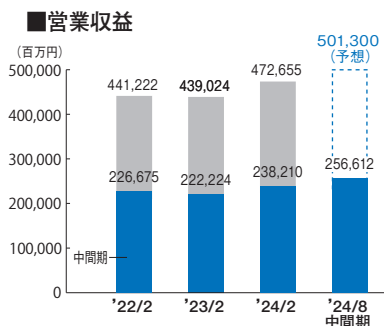
法人営業部では官公庁・法人企業様に対しホームセンターならではの品揃えを活かしたご提案をしております。法人企業様向け掛購入カードの「コーナンコーポレートカード」も皆様にご好評を頂いております。また、法人様向けのECサイト「コーナneショップ for Business」も新たに開設し、オフィス用品などを中心に幅広く品揃えております。

官公庁・法人様向け専用ホームページURL : <https://www.hc-kohnan.com/business/>



コーナneショップ for Business URL : <https://www.kohnan-eshop.com/shop/r/rtop/>





2023年2月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用した数値となっております。

貸借対照表

(百万円未満切捨)

項目	前連結会計年度 (2024年2月末)	当中間 連結会計期間 (2024年8月末)
●資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,723	13,134
売掛金	15,798	21,408
商品	121,758	127,279
その他	10,176	11,588
流動資産合計	159,455	173,409
固定資産		
有形固定資産	206,786	213,435
無形固定資産	26,860	25,893
投資その他の資産	65,455	66,369
固定資産合計	299,101	305,698
資産合計	458,557	479,107

(百万円未満切捨)

項目	前連結会計年度 (2024年2月末)	当中間 連結会計期間 (2024年8月末)
●負債の部		
流動負債		
買掛金	44,823	53,995
短期借入金	24,000	13,800
1年内返済予定の長期借入金	27,673	29,535
その他	28,536	32,775
流動負債合計	125,032	130,105
固定負債		
長期借入金	108,138	118,100
その他	68,129	68,687
固定負債合計	176,267	186,787
負債合計	301,300	316,893
●純資産の部		
資本金	17,658	17,658
資本剰余金	17,922	17,922
利益剰余金他	120,852	125,636
株主資本合計	156,432	161,216
評価・換算差額等合計	825	998
純資産合計	157,257	162,214
負債・純資産合計	458,557	479,107

損益計算書

(百万円未満切捨)

項目	前中間 連結会計期間	当中間 連結会計期間
売上高	230,113	248,190
営業収入	8,097	8,421
営業収益	238,210	256,612
売上総利益	86,882	91,975
販売費及び一般管理費	79,350	84,493
営業利益	15,628	15,904
営業外収益	657	883
営業外費用	1,326	1,399
経常利益	14,959	15,388
特別利益	-	140
特別損失	141	1,293
税引前中間純利益	14,818	14,235
法人税等	4,564	5,010
親会社株主に帰属する中間純利益	10,253	9,225

キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

区分	前中間 連結会計期間	当中間 連結会計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,805	16,852
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 12,442	△ 10,918
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,958	△ 3,668
現金及び現金同等物の期首残高	9,199	10,205
現金及び現金同等物中間期末残高	11,576	12,515

第48期 (2024年3月1日~2025年2月28日) 計画

(百万円未満切捨)

項目	2025年2月期 第2四半期 (上期)	前年同期比	計画比	通期計画	前年同期比
営業収益	256,612	107.7%	101.7%	501,300	106.1%
売上高	248,190	107.9%	101.7%	484,500	106.2%
売上総利益	91,975	105.9%	100.0%	181,200	106.1%
営業収入	8,421	104.0%	100.3%	16,800	103.0%
販売管理費	84,493	106.5%	100.8%	172,100	105.6%
営業利益	15,904	101.8%	95.8%	25,900	107.5%
経常利益	15,388	102.9%	98.0%	24,000	106.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,225	90.0%	87.0%	14,800	105.3%

☆ 株主総数…15,795名
 ☆ 発行済株式総数…34,682,113株

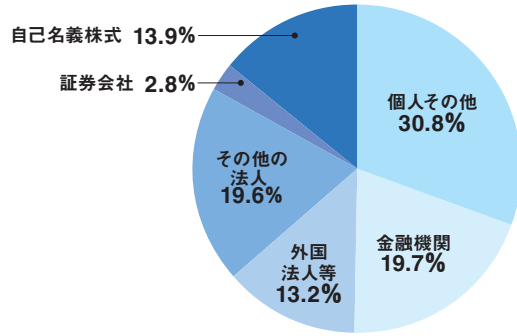
■大株主

2024年8月31日現在 (千株未満切捨)

株主名	所有株式数(千株)	所有株式比率(%) ^(※)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,391	11.36
港南株式会社	2,040	6.83
疋田 耕造	1,807	6.05
疋田 直太郎	1,797	6.02
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,361	4.56
コーナン商事取引先持株会	1,233	4.13
アイリスオーヤマ株式会社	1,101	3.69
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	947	3.17
YS株式会社	707	2.37
株式会社大創産業	650	2.18

※所有株式比率は自己株式を控除して計算しております。

■所有者別株式数分布状況



■自己株式取得

当社は、2024年4月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式取得を実施しました。

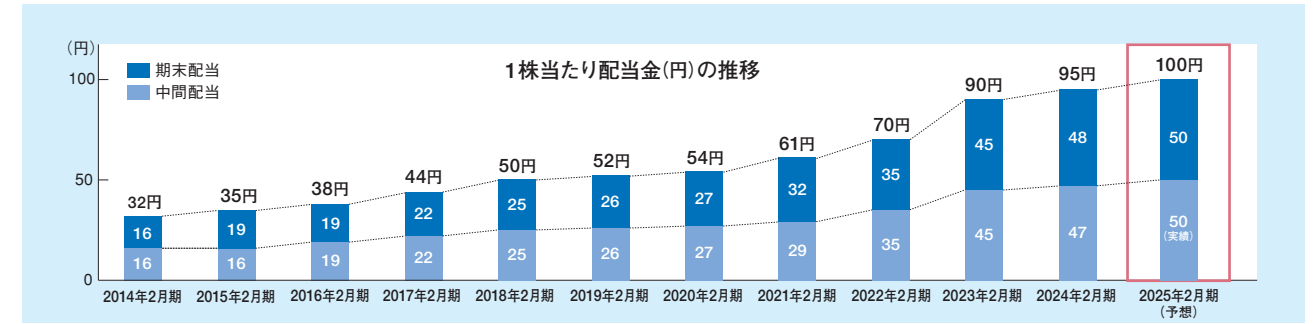
【取得した自己株式の累計】

- ① 取得した株式の総数：698,800株
- ② 株式の取得価額の総額：2,999,645,000円

自己株式取得の結果、自己株式を除く発行済株式総数のうち、2.34%の自己株式を取得し、2024年8月末時点の保有自己株式は4,822,830株(発行済株式総数の13.91%)となりました。

当社は、株主の皆様に対する利益の還元を経営上の重要課題の一つとして位置づけ、業績の見通し、事業活動への投資、財務健全性などを総合的に判断しながら、長期にわたって安定した配当を実施することを基本方針としております。この方針のもと、第48期の配当につきましては、中間配当を3円増配の50円と決定し、期末配当については2円増配の50円と予定しており、通期の配当は前期実績より5円増配の100円を予定しております。これにより、11期連続の増配となる見込みです。

	第46期(2023年2月期)			第47期(2024年2月期)			第48期(2025年2月期)(予想)		
	中間	期末	通期	中間	期末	通期	中間(実績)	期末(予)	通期(予)
1株当たり配当金	45円	45円	90円	47円	48円	95円	50円	50円	100円



株主優待制度

毎期末(2月末)現在、当社単元株式を保有いただいております株主の皆様へ、株主優待制度を実施しております。株主様の保有株式数に応じて、当社の商品券を贈呈しております。(期末配当金計算書・期末配当金領収証送付の際に同封いたします。) 2021年2月期における株主様への贈呈分より、以下の通り長期保有株主様に対する拡充制度を導入しております。なお、中間期(8月末)は優待制度を実施しておりませんので、ご了承ください。

保有株式数	商品券枚数	3年以上継続保有 ^(※)	
100株以上 300株未満	100株につき 1,000円分を1枚 (10枚上限)	100株以上 300株未満	加算なし
300株以上 1,000株未満		300株以上 1,000株未満	1枚加算
1,000株以上		1,000株以上	3枚加算

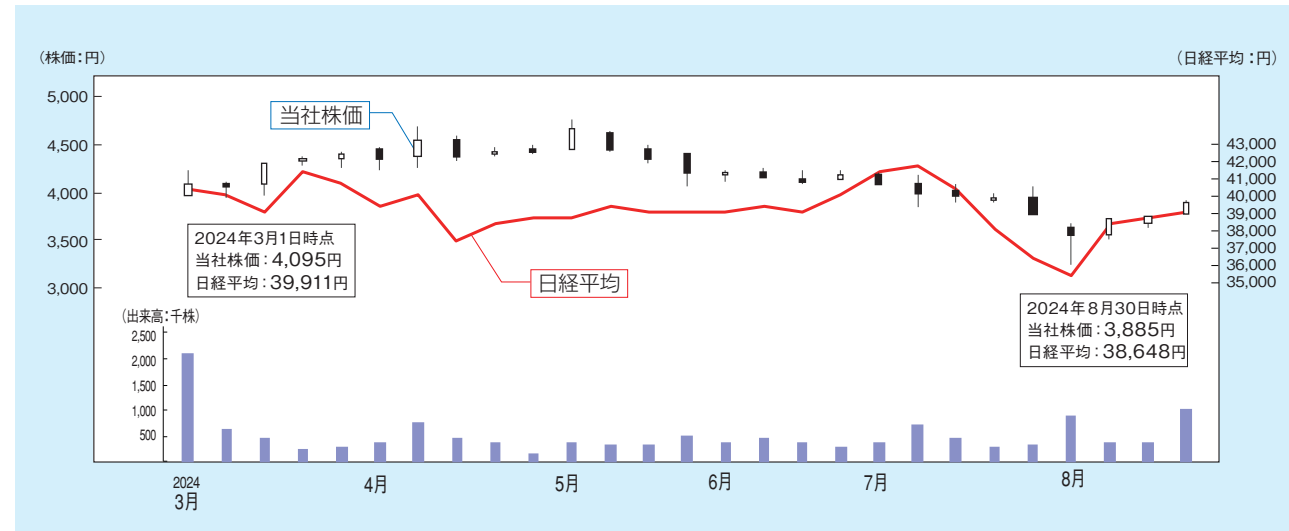
※3年以上継続保有とは、同一株主番号で2月末及び8月末を基準日とし単元株数(100株)以上を連続7回以上継続保有いただいている株主様のことといたします。拡充制度の対象となるのは、保有株式数が300株以上の株主様でございます。

【商品券ご利用の際のご注意】

- ・ご利用可能店舗は、ホームセンターコーナン、コーナンPRO、CAMP DEPOT、ビーパートザン及びビーバープロです。
- ・当社常設の自動販売機等、一部取扱できない商品もございます。
- ・商品券に有効期限はございません。
- ・2023年1月より、額面以上のご利用に限らせて頂きます。



株価・出来高の推移



当社は、SDGsにかかる重要課題について、5項目の重要課題グループと17項目の重要課題を特定しサステナビリティへの取組みを推進しております。

重要課題グループ	重要課題	主な取り組み内容	関連するSDGs
1. 住まいと暮らしの豊かさへの貢献	1) 適正価格、適正品質、豊富な品揃えにより、お客様の豊かな生活を実現 2) お客様の利便性を追求した商品・サービスの提供 3) 多様な業態により日常・余暇・災害時など、お客様の暮らしをトータルサポート	・省資源を意識したPB商品の新規開発 ・PB商品の他社への供給拡大 ・都市型店舗やハイブリッド店舗の出店	3 持続可能な消費と生産、9 産業と資源の循環、11 住み続けられるまちづくり
2. 環境に配慮した事業の推進	4) プライベートブランド商品における省資源の推進 5) 省エネを通じたCO ₂ 排出量の削減による脱炭素社会への貢献 6) 資源リサイクルを通じた廃棄物の削減による循環型社会への貢献 7) 環境保全活動を通じた自然共生社会への貢献	・森林保全活動「DIYの森」 ・自家消費型太陽光発電設備の導入 ・廃プラスチックやダンボールの循環型リサイクル ・水素製造・利活用調査プロジェクトへの協力 ・EV（電気自動車）用急速充電器の設置 ・ダブル連結トラック運用による環境負荷低減	7 気候変動に具体的な対策を、11 住み続けられるまちづくりを、12 負の環境影響を減らす、13 気候変動に具体的な対策を、14 海の豊かさを守ろう、15 陸の豊かさも守ろう
3. 地域社会への貢献	8) 災害時における物資の供給及び避難場所の提供を通じた各自治体との連携強化 9) 様々なイベントや活動を通じた地域創生への貢献 10) グローバルな店舗網の拡充と雇用の創出	・大阪府、堺市の教育ゆめ基金への寄附（2010年度より継続実施） ・SDGsラジオ配信による、子どもたちへのSDGs教育の推進 ・自治体との災害協定 ・自治体の防災イベントや防災訓練への参加 ・ベトナム、カンボジアへの出店	3 持続可能な消費と生産、4 質の高い教育をみんなに、10 人や国々の間で公平な機会と権利を分かちあう、11 住み続けられるまちづくりを、13 気候変動に具体的な対策を
4. 働きがいのある職場環境の構築とダイバーシティの推進	11) 働く人々の多様性や個性を尊重した能力開発とキャリア形成の支援 12) 誰もが働きやすいと実感できる職場づくりとコミュニケーションの充実 13) 国内外グループ会社間の人材交流を通じた多様なノウハウの蓄積	・「健康経営優良法人2024」認定 ・新人事制度の導入 ・「DBJ 健康経営格付」取得 ・ジェンダーフリーを意識した「身だしなみ基準」の整理	3 持続可能な消費と生産、5 働きがい、働きやすさを支える、8 働きがい、経済成長を、10 人や国々の間で公平な機会と権利を分かちあう
5. コーポレート・ガバナンスの強化	14) 経営の透明性をより高めるための社内風土づくりと管理体制の強化 15) 様々なステークホルダーの権利や立場を尊重した対話と共創 16) サプライチェーンにおける公平公正な取引 17) コンプライアンスの遵守	・指名・報酬委員会の設置（議長及び過半数が社外取締役） ・取締役の1/3以上が社外取締役（社内取締役6名、社外取締役5名）※2024年8月末時点 ・「パートナーシップ構築宣言」公表	16 平和と公正な社会を築くため、17 パートナーシップで目標を達成しよう

- 1978年度
 - ・コーナン商事株式会社設立
 - ・近畿圏のホームセンターの草分けとして第1号店「泉北店」を堺市に開店
- 1986年度
 - ・日本DIY協会に加盟
- 1996年度
 - ・大阪証券取引所第二部に上場
- 2000年度
 - ・海外商品直輸入を開始
 - ・「コーナンPRO」1号店を東淀川菅原店に別館併設
 - ・大阪証券取引所第一部に上場
- 2001年度
 - ・東京証券取引所第一部に上場
- 2003年度
 - ・関東に初出店（「保土ヶ谷星川店」、「本羽田萩中店」）
 - ・Web-shopサイト「コーナneeショップ」営業開始
- 2012年度
 - ・関東にPROを初出店（「PRO港北インター店」）
- 2013年度
 - ・東北にHCを初出店（「あすと長町店」）
 - ・疋田 直太郎が代表取締役社長に就任
- 2015年度
 - ・中期経営計画を策定
 - ・消費税免税サービスを開始（「ハーバーランド店」）
- 2016年度
 - ・海外に初出店（「コーナンベトナム ビンタン店」）
- 2017年度
 - ・株式会社ビーパートザンを子会社化
 - ・法人企業様向け「コーナンコーポレートカード」運用開始
- 2018年度
 - ・創業40周年を迎える
 - ・第2次中期経営計画を策定
 - ・株式会社ホームインブルーメントひろせと資本業務提携
- 2019年度
 - ・「コーナンPay」運用開始
 - ・「楽天ポイントカード」を導入
 - ・長期ビジョン「New Stage 2025」を策定
 - ・株式会社建デボを子会社化
 - ・神奈川県川崎市の「川崎ベイ流通センター」稼働開始
 - ・ドイツ株式会社のホームセンター事業及びリフォーム事業を承継
- 2020年度
 - ・本社を新大阪に移転
 - ・「CAMP DEPOT」第1号店オープン
- 2021年度
 - ・第3次中期経営計画を策定
 - ・コーナングループ500店舗を達成
 - ・カンボジア王国に子会社設立
- 2022年度
 - ・新市場区分「プライム市場」へ移行
 - ・カンボジア王国に初出店（コーナンカンボジア「センソックシティ店」）
 - ・全額出資子会社「コーナンビジネスイノベーション株式会社」設立
- 2023年度
 - ・株式会社ビーパートザンを合併
 - ・株式会社ホームインブルーメントひろせを子会社化
- 2024年度
 - ・コーナングループ600店舗を達成
 - ・都市型新概念店舗「gardens umekita」オープン



堺市子ども教育ゆめ基金への寄附に対する感謝状贈呈式の様子



子どもたちへの教育と社会貢献としてSDGsラジオへの参加



災害時における物資の供給に関する協定 宝塚市 コーナン商事株式会社
災害協定締結の推進
(写真は兵庫県宝塚市との災害協定締結式の様子)

会社概要

商号	コーナン商事株式会社 (英訳名 KOHNNAN SHOJI CO.,LTD.)
本店	大阪府堺市西区鳳東町4丁401番地1
本社事務取扱場所	大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号 TEL(06)6397-1621(代)
設立年月日	1978年9月20日
資本金	176億58百万円
事業内容	ホームセンター事業、建築職人向け小売業 および会員制建築資材卸売業
主な取引銀行	みずほ銀行、三井住友銀行、紀陽銀行、 三井住友信託銀行、三菱UFJ銀行
役員	代表取締役社長 疋田 直太郎 常務取締役上席執行役員 加藤 高明 常務取締役上席執行役員 成田 幸夫 取締役上席執行役員 窪山 満 取締役上席執行役員 小松 和城 取締役上席執行役員 浦田 俊一 社外取締役 田端 晃 社外取締役 太田垣 啓一 社外取締役 片山 博臣 社外取締役 山中 千佳 社外取締役 山中 諄 常勤監査役 野村 明弘 社外監査役 小倉 健之亮 社外監査役 藤本 光二 社外監査役 松川 奈央

(2024年10月31日現在)

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
基準日	
定時株主総会	毎年2月末日
期末配当金	毎年2月末日
中間配当金	毎年8月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 および特別口座 の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00～17:00(土日休日を除く)
(インターネット ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/ procedure/agency/
【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】 証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社 ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。 証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご 連絡ください。	
【特別口座について】 株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用さ れていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住 友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設してお ります。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出 は、上記の電話照会先をお願いいたします。	
公告の方法	電子公告により行う。但し、やむを得ない事由 が生じたときは、日本経済新聞に掲載する。
上場金融商品取引所	東京証券取引所プライム市場

ホームページ

当社ホームページでは、決算短信をはじめ、月次売上
動向やニュースリリース等のIR情報を掲載しております。

<https://www.hc-kohnan.com/>

お問い合わせ先

コーナン商事株式会社 | IR広報室

〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号
TEL. (06) 6397-1622 (ダイヤルイン)
E-mail IR@hc-kohnan.co.jp

コーナンアプリ

コーナンアプリでは、アプリ限定クーポンやお気に入り
店舗の最新チラシ情報などのお得な情報を入手いただ
けます。2024年7月にアプリリニューアルを実施し、新た
な会員サービスの開始などにより更に便利になりました。

詳しくはこちらを▶
ご覧下さい



※アプリご使用時の通信料
はお客様の負担となります。